



2016年10月13日

BMW のフラッグシップ「BMW 7 シリーズ」の新世代ハイブリッド・モデル「新型 BMW 740e iPerformance」を発表

- 持続可能なモビリティを提供する BMW のサブ・ブランド「BMW i」の電気駆動技術「eDrive」を搭載した iPerformance モデル
- 大容量バッテリーと高出力モーターの搭載により、3.0 リッター過給エンジン車を上回る卓越した動力性能と共に、42km までゼロ・エミッション走行が可能な高い環境性能を実現
- 走行中でも 100%までバッテリーの充電が可能な新世代ハイブリッド・システム。更に、公共充電サービス「ChargeNow」を付帯し、全国の提携充電器にて無料で充電が可能
- 更なる電動化技術の普及を図るべく、新世代ハイブリッド・システムの搭載にもかかわらず、BMW 7 シリーズのエントリー・モデルを担う戦略的な価格設定を実現

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、新世代ハイブリッド・モデル「新型 BMW 740e iPerformance(ナナ・ヨン・マル・イー・アイ・パフォーマンス)」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より注文の受付を開始すると発表した。納車は、10 月下旬からを予定している。

新型 BMW 740e iPerformance は、量産車初の革新的機能を数多く採用し、「ワールド・ラグジュアリー・カー・オブ・ザ・イヤー2016」を受賞した BMW のフラッグシップ・モデル「BMW 7 シリーズ」に、持続可能なモビリティを提供する BMW のサブ・ブランド「BMW i」に初搭載された電気駆動技術「eDrive(イー・ドライブ)」を組み合わせ、BMW ならではの卓越した運動性能と高い環境性能の両立を実現した iPerformance モデルである。

9.2kWh の大容量リチウムイオン・バッテリーを搭載する BMW の新世代ハイブリッド・モデルである新型 BMW 740e iPerformance は、BMW グループの新しいエンジン・ファミリーである 2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・エンジンに、8 速オートマチック・トランスミッションと一体化された高出力電気モーターを組み合わせ、システム・トータルの最高出力 240kW(326ps)、最大トルクは 500Nm(51.0kgm) の卓越したパワーを発揮する。0-100km/h 加速は僅か 5.4 秒(ヨーロッパ仕様車値)と、3.0 リッター過給エンジン車を上回る卓越した動力性能を実現している。また、電気モーターのみでの走行の場合、42km(JC08 モード)までゼロ・エミッション走行が可能である(速度域は時速 140km まで)。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	パワートレイン	トランスミッション	希望小売価格
740e iPerformance	2.0 リッター直列 4 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン + 電気モーター	8 速 AT	¥ 11,690,000
740e iPerformance M Sport			¥ 12,400,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様

さらに、新型 BMW 740e iPerformance は、ブレーキ時や下り坂での運動エネルギーを回収し、走行中でも 100%までバッテリーを充電することが可能である。加えて、全国約 8,500 基の提携充電ステーションにて 1 年間無料で充電が可能な BMW 専用の公共充電サービス「ChargeNow(チャージナウ)」を車両に付帯し、快適かつ利便性に優れた e モビリティ・ライフを提供する。

新型 BMW 740e iPerformance は、BMW グループの経営方針である「持続可能なモビリティの実現」に向け、更なる電動化技術の普及を図るべく、大容量リチウムイオン・バッテリーを採用した新世代ハイブリッド・システムの搭載にもかかわらず、BMW 7シリーズのエントリー・モデルを担う戦略的な価格設定を実現している。

卓越したパワーと優れた環境性能を両立した革新的な新世代ハイブリッド・システム

- BMW EfficientDynamics の理念を追求した BMW グループの新しいエンジン・ファミリーに属する新世代モジュラー・エンジンである 2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンを搭載。ツインスクロール・ターボ・チャージャーに、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、無段階可変バルブ・コントロール・システムのバルブトロニック、バリアブル・カムシャフト・コントロール・システムのダブル VANOS を組み合わせ、エンジン単体で最高出力 190kW(258ps)/5,000rpm、および、最大トルク 400Nm(40.8kgm)/1,550-4,400rpm を発生。
- 8 速オートマチック・トランスミッションに組み込まれた高出力の電気モーターは、最高出力 83kW(113ps)/3,170rpm を発揮し、停止状態からすぐに最大トルク 250Nm(25.5kgm)を発生する。
- バッテリー容量 9.2 kWh の高電圧リチウムイオン・バッテリーを搭載し、電気モーターのみでの走行の場合、42km*までゼロ・エミッション走行が可能である(速度域は時速 140km まで)。
*: EV 走行換算距離(JC08 モード)
- プラグイン・ハイブリッド自動車として、エコカー減税対象車の認定を取得予定し、自動車取得税・重量税が免税(100%減税)となり、翌年度の自動車税も 75%減税となる。

ドライバーの好みやドライビング・スタイルに応じて、ボタン操作ひとつで走行モードの変更が可能

- 電気モーターとガソリン・エンジンのオペレーション・モードを「eDrive ボタン」で切り替えが可能。走行モードは以下 3 つから設定可能：
 - **AUTO eDrive:** 電気モーターとガソリン・エンジンが最適なバランスで高効率に連動するデフォルトの走行モード。時速約 80km まではゼロ・エミッション走行が可能。
 - **MAX eDrive:** 時速 140km までの速度域で、電気モーターの駆動力のみでゼロ・エミッション走行が可能。キック・ダウン操作によりエンジンが始動。
 - **Battery Control:** バッテリーの充電量を減らさないように効率的な走行するとともにガソリン・エンジンによる発電を行う。バッテリー充電量の値を最高 100%までドライ

バーが任意に設定可能で、走行中においても 100%まで充電量を増やすことができる(設定した充電量以上の場合は残量を維持)。

- さらに、「ドライビング・パフォーマンス・コントロール・ボタン」により、エンジン・レスポンス、ステアリング、トランスミッション、サスペンションのダンピング特性を、ドライバーの好みに応じて「COMFORT」、「SPORT」、「ECO PRO」、「Adaptive」の各モードに設定が可能で、電気駆動走行のメリットを更に強化。

優れた多様性と利便性を備えた新世代ハイブリッド・モデル

- 高電圧リチウムイオン・バッテリーを後席下に、ガソリン・タンクをラゲージ・ルームの床下に格納することにより、ラゲージ・ルーム容量 420ℓを確保。さらに、ラゲージ・フロアの後端部を折りたたみ式とすることにより、背の高い荷物を収納する際にはラゲージ・フロアを低くすることが可能で、高い機能性と利便性を実現。
- BMW 専用の公共充電サービス「ChargeNow」を車両に付帯し、快適かつ利便性に優れた e モビリティ・ライフを提供する：
 - 提携する国内最大の充電器ネットワーク「NCS ネットワーク」の普通充電器が初年度無料*で利用可能である(2016 年 8 月末時点の普通充電器設置数は約 8,500 基)。約 4 時間で満充電となる。
*: 2 年目より 2,500 円(消費税抜き)の月会費がかかります。
 - また、無料の専用スマートフォン・アプリ「ChargeNow App」内で、全国の提携充電ステーションをマップ上に表示したり、充電ステーションの詳細(急速充電器と普通充電器の設置数など)や、充電器ごとのリアルタイム満空情報を入手することが可能である。これにより、ドライブ中に充電が必要な際に、最寄りの充電ステーションの充電器の空き状況が手軽に確認できるため、効率的なドライブを愉しむことができる。
- 自宅では、EV 専用充電コンセント(車両に付属の普通充電ケーブルを利用)、または BMW i ウォールボックス・ピュアから充電(200V/15A)することが可能で、約 4 時間で満充電となる。
- 革新的なテレマティクス・サービス「BMW コネクテッド・ドライブ」に、スマートフォンを利用して簡単にクルマにアクセスできる「eDrive サービス」を標準装備し、例えば、スマートフォンから以下の機能・サービスが利用可能である。
 - 各種点検の実施時期や、車両位置などの情報に加え、電動駆動による航続可能距離やバッテリーの充電状況もスマートフォンから確認することができる。
 - スマートフォンからリモート・コントロールで車外からエア・コンディショナーを起動させ、乗車前に車内を快適な状況にすることが可能。
 - BMW テレサービスのバッテリー・ガードは、例えばバッテリー電圧が規定より低下すると、車両からバッテリー異常を自動的に BMW 正規ディーラーに通知。さらに、バッテリーの充電が必要な場合や、ライトの消し忘れがあった場合には、e メールにて通知を受けることができる。

新型 BMW 740e iPerformance の主な標準装備品

- アクティブ・プロテクション
- PDC／パーク・ディスタンス・コントロール(フロント&リヤ、ビジュアル表示機能付)
- パーキング・アシスト
- ドライビング・アシスト・プラス
 - ACC／アクティブ・クルーズ・コントロール(ストップ&ゴー機能付)
 - ステアリング&レーン・コントロール・アシスト
 - レーン・ディパーチャー・ウォーニング(車線逸脱警告システム)
 - レーン・チェンジ・ウォーニング
 - アクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション
 - 前車接近警告機能
 - 衝突回避・被害軽減ブレーキ
 - 後車衝突警告機能
 - クロス・トラフィック・ウォーニング(フロント&リヤ)
- トップ・ビュー+ 3D ビュー
- サイド・ビュー・カメラ、リヤ・ビュー・カメラ(予測進路表示機能付)
- BMW コネクテッドドライブ・スタンダード
 - BMW SOS コール
 - BMW テレサービス
 - BMW リモート・サービス
- BMW コネクテッドドライブ・プレミアム
 - BMW ドライバー・サポート・デスク
 - BMW コネクテッドドライブ・サービス
- BMW サービス・インクルーシブ・プラス(3年メンテナンス・パッケージ)
- セルフ・レベリング機能付 2 アクスル・エア・サスペンション
- ダイナミック・ダンピング・コントロール
- ドライビングパフォーマンスコントロール(ECO PRO モード、Adaptive モード付)
- インテグレイテッド・アクティブ・ステアリング(前後輪統合制御ステアリング・システム)
- ウェルカム・ライト・カーペット
- ソフト・クローズ・ドア(フロント&リヤ)
- オートマチック・トランク・リッド・オペレーション(オープン／クローズ)
- コンフォート・アクセス(スマート・オープン／クローズ機能付)
- LED ヘッドライト(LED ハイ／ロービーム、LED インジケータ、LED アクセント・ライン、LED コーナリング・ライト。光軸自動調整機構付)
- マルチ・ディスプレイ・メーター・パネル
- 4 ゾーン・オートマチック・エア・コンディショナー
- フロント・コンフォート・シート
- フロント・アクティブ・ベンチレーション
- シート・ヒーター(フロント&リヤ)
- マッサージ機能(運転席&助手席)
- エクスクルーシブ・ナッパ・レザー・インテリア

- アンビエント・ライト
- HDD ナビゲーション・システム (VICS3 メディア対応)
- 10.2 インチ・ワイド・コントロール・ディスプレイ (タッチ・パネル機能付)
- iDrive コントローラー (コントロール・ディスプレイ用、ダイレクト・メニュー・コントロール・ボタン、タッチ・パッド付)
- インテグレイテッド・オーナーズ・ハンドブック
- 地上デジタル TV チューナー (12 セグ/ワンセグ自動切替)
- USB オーディオ・インターフェース
- ワイヤレス・チャージング
- harman/kardon サラウンド・サウンド・システム
- ハンズフリー・テレフォン・システム
- ITS スポット対応 DSRC 車載器 (ルーム・ミラー内蔵、ETC 機能付)

BMW 7 シリーズについて

BMW 7 シリーズは、1977 年の登場以来、ダイナミズムとラグジュアリーを高次元で融合すると共に、モデル・チェンジ毎に数多くの革新技術を取り入れ、約 40 年間に渡って常に最も革新的なラグジュアリー・セダンとして君臨し続ける BMW のフラッグシップ・モデルである。

2015 年 10 月に販売を開始した第 6 世代目となる現行モデルでは、カーボン・ファイバー強化樹脂 (CFRP) を随所に採用した革新的ボディ構造「カーボン・コア」、LED ヘッドライトに比べ 2 倍もの照射距離を実現した次世代のライト技術「BMW レーザー・ライト」、ドライバーの手の動きを認識して車載コントロール・システムの操作が可能な「ジェスチャー・コントロール」、車外から遠隔操作で駐車することができる「リモート・パーキング」など、量産車初の革新的機能を数多く採用し、「ワールド・ラグジュアリー・カー・オブ・ザ・イヤー 2016」を受賞している

iPerformance について

持続可能なモビリティを提供する BMW のサブ・ブランド「BMW i」に初搭載された革新的な電気駆動技術「eDrive」を採用した BMW の新世代ハイブリッド・モデルである。

iPerformance モデルは、BMW ならではの卓越した運動性能とともに、大容量リチウムイオン・バッテリーの搭載により、モデルにより 31km~42km (JC08 モード) までのゼロ・エミッション走行が可能な高い環境性能を実現している。また、iPerformance モデルは、ブレーキ時や下り坂での運動エネルギーを回収し、モデルにより 90%~100% の値までバッテリーを走行中に充電することが可能である。加えて、全国約 8,500 基の提携充電ステーションにて無料で充電が可能な BMW 専用の公共充電サービス「ChargeNow」を車両に付帯し、快適かつ利便性に優れた e モビリティ・ライフを提供する。

また、BMW のクリーン・ディーゼル・モデル同様に、iPerformance モデルにも戦略的な価格設定を実施し、量販価格帯に導入し、より多くの顧客に BMW の新世代ハイブリッド・モデルを提供することにより、CO₂ 排出量の低減に貢献、BMW グループの経営方針である「持

続可能なモビリティの実現」を目指す。

iPerformance モデルは、今回発表の BMW 740e iPerformance に加え、BMW 330e iPerformance、BMW 225xe アクティブ ツアラー iPerformance、BMW X5 xDrive40e の計 4 モデルをラインアップする。

BMW サービス・インクルーシブ・プラスについて

BMW では、3 年間にわたる主要なメンテナンス項目をパッケージとして提供する「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」を、本年 10 月 1 日より、BMW 全モデルに標準装備としている。

BMW サービス・インクルーシブ・プラスは、これまで BMW の新車に有料オプション*として提供されていたメンテナンス・パッケージ「BMW サービス・インクルーシブ(3年)」に、パンクが発生した場合にタイヤの修理・交換費用を補償する「タイヤ補償」、キーの破損や紛失の際の費用をサポートする「キー補償」、さらに、顧客の要望に応じて車両の無料点検(コンディション・チェック)を実施する「お出かけ前点検」といったサービスを新たに追加し、更なる安心をプラスするとともに顧客バリューを高めた新しいメンテナンス・パッケージである。

*: BMW 7 シリーズは、BMW サービス・インクルーシブが従来より標準装備。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)